

**製品名: TFPI ウサギモノクローナル抗体****カタログ番号: AMRe87242**

研究使用のみ

**概要**

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB, ICC/IF, IP
反応性	人間
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	-
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50mM トリスグリシン（pH 7.4）、0.15M NaCl、40%グリセロール、0.01%アジ化ナトリウム、0.05%保護タンパク質を含む溶液で提供されます。受領日から12ヶ月間安定です。
精製	アフィニティー精製

**応用**

希釈倍率	WB 1:500-1:2000, ICC/IF 1:100-1:200, IP 1:20-1:50
分子量	Calculated MW:35 kDa; Observed MW:40-55 kDa

**抗原情報**

遺伝子名	TFPI
別名	EPI; TFI; LACI; TFPI1
遺伝子ID	7035
SwissProt ID	P10646
免疫原	ヒトTFPIの組み換えタンパク質

**背景**

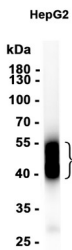
この遺伝子は、血液凝固における組織因子（TF）依存性経路を制御するクニッツ型セリンプロテアーゼ阻害因子をコードしています

す。凝固プロセスは、第 VIIa 因子-TF 複合体の形成から開始され、これがタンパク質分解的に他のプロテアーゼ（第 IX 因子および第 X 因子）を活性化し、最終的にフィブリン血栓の形成につながります。この遺伝子産物は、自己調節ループにおいて活性化された第 X 因子および第 VIIa 因子-TF プロテアーゼを阻害します。コードされているタンパク質を阻害することで、血友病動物モデルにおける止血が回復します。この遺伝子は、阻害活性、特異性、細胞内局在が異なる複数のタンパク質アイソフォームをコードしています。  
[RefSeq 提供、2016 年 7 月]

## 研究分野

-

## 画像データ



TFPI ウサギモノクローナル抗体を 1:1000 で使用した HepG2 細胞抽出物のウェスタンブロット分析。